

## 令和元年度 総量最適化・有効活用に関する施設の点検・検討結果（その他の施設）

### ■ 築後25・50年目以外の施設

○築後25・50年目以外の施設（延床面積1千平方メートル以上）については、平成29年度から平成30年度までに当面の活用方針の検討を行っています。今年度は、この施設のうち、翌年度以降も継続して点検することとした13施設を対象に、その劣化（老朽）や有効活用の状況の点検を行いました。

#### <点検対象施設>

区分	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
公の施設	6	63	87,381.50
庁舎	2	11	9,034.79
その他のハコモノ	5	12	47,397.19
合計	13	86	143,813.48

#### <点検結果>

点検の結果、

- 有効活用されているものは計画的に改修（予防保全）しながら、25・50年目の点検までの当面の間、予防保全を実施することとしました。
- × 中核市移行に伴う無償譲渡及び不要財産の廃止を行うこととしました。

区分	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
○（25・50年目の点検までの当面の間、予防保全を実施）	3	39	10,653.02
△（継続して点検を実施。点検結果が出るまで事後保全）	8	37	96,548.89
×（無償譲渡・廃止）	2	10	36,611.57
合計	13	86	143,813.48

### ■ 1千㎡未満の施設

○今年度より、延床面積200㎡以上1千㎡未満の24施設を対象に、その劣化（老朽）や有効活用の状況の点検を行いました。

#### <点検対象施設>

区分	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
公の施設	5	72	5,709.49
庁舎	11	29	6,312.77
その他のハコモノ	8	18	4,587.50
合計	24	119	16,609.76

#### <点検結果>

点検の結果、

- 有効活用されているものは計画的に改修（予防保全）しながら、25・50年目の点検までの当面の間、予防保全を実施することとしました。
- × 不要財産の売却を行うこととしました。

区分	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
○（25・50年目の点検までの当面の間、予防保全を実施）	16	68	10,744.60
△（継続して点検を実施。点検結果が出るまで事後保全）	7	50	5,445.75
×（売却）	1	1	419.41
合計	24	119	16,609.76